

ク　ラ　ス　便　り

現在、わが歴史クラスは総勢約九〇名という巨大なクラスとなりました。そのためクラス全体としての研究活動は非常に困難ですので、便宜上、四史部に分かれて研究しています。研究内容がかなり違いますので、今年のクラス便りは各史部ごとにお知らせしたいと思います。

古代史部では、玉城丘陵に存在する主要古墳の測量調査を自主調査の中心に置き、その調査と併行して、スライド会、埋文ニュースの配布を通じて微力ながら埋蔵文化財保護運動を進めてきました。

近世史部では、史部全体でのゼミナールは現在行なっておりませんが、歴研に向けて「藤堂藩に於ける寛政の改革」を章別に分けて各期が考察し、毎週水曜日に研究会をしています。

西洋史部では、本年度の研究目標をマイノリティーに決定し、アメリカ史研究班は黒人問題を取り上げ、ヨーロッパ史研究班はユダヤ人問題を取り上げ、その問題性、原因等を研究してきました。

東洋史部では、最上級生が二年生であるため、主だった研究活動を進めておりませんが基礎になる中国語の習得に日夜励んでおります。以上クラス便りをお知らせいたしました。各史部の研究活動は今回の歴研において発表される予定です。御期待下さい。